

取組と目標に対する自己評価シート（フェイスシート）

市町名	大崎上島町
所属名	健康福祉課
担当者名	池田美果
連絡先(電話)	0846-62-0330

タイトル	基本施策１－（３） 健康支援の推進
区分(あてはまるものにチェックを)	☒ 自立支援、介護予防、重度化防止 ☐ 介護給付費等適正化

現状と課題	
高齢化は進んでも、「自立支援・重度化予防」の取組の継続により、本町の高齢者の就労は増加し要介護者の減少、及び要介護状態は軽度化の傾向にある。全死亡者数に対する75歳未満の死亡率も県平均より低い。引き続き、自立支援・重症化予防の取組が必要である。しかし、高血圧・脂質異常症は県平均より高い状態が継続し、自殺者も継続している。75歳以上で口腔フレイルの疑われる者の割合は全国平均より高く、たんぱく質摂取に課題がある高齢者も調査対象者の半数以上となっている。 新型コロナやインフルエンザの感染者も引き続き発生している。	
第9期（令和6年度）における具体的な取組	
【生活習慣病予防】 糖尿病講演会、エンジョイ健康セミナー、各種健診（早期の健康診査・医療保険未加入者健診、骨粗鬆症検診、肝炎検診）、マイカロリー普及講座、筋骨アップ事業、 【がん対策】 肺がん（集団のみ）・胃がん（集団はバリウム・個別は内視鏡）・大腸がん（集団・個別）・乳がん（集団・個別）・子宮頸がん検診（集団・個別）、要精密検査者の訪問、受診勧奨・再勧奨 【心の健康対策・自殺予防】 こころの健康相談、ゲートキーパー養成研修、アルコール関連問題研修、自殺対策庁内・関係機関会議、断酒会 【食育の推進】 マイカロリー普及講座、減塩普及推進事業、 【口腔ケアの推進】 80歳の歯科健診の開始、口腔フレイル予防講座、ポピュレーションアプローチでの歯科アセスメントの導入、ポピュレーションアプローチでの歯科衛生士による口腔フレイル予防のミニ講座の実施、在宅療養者の訪問歯科健診・口腔ケア事業 【感染症対策】 区長・関係課職員への連絡会議、町広報等での啓発、手指消毒薬の備蓄・補充等の継続 【その他】 健康増進計画策定のためのアンケート調査の実施	

目標（事業内容、指標等）				
		令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
生活習慣病対策	健診有所見者受診勧奨実施率	1 0 0 %	1 0 0 %	1 0 0 %
	エンジョイセミナー参加者実人数	8 人	9 人	1 0 人
がん対策	がん検診要精検者受診勧奨率	1 0 0 %	1 0 0 %	1 0 0 %
	がん検診要精検未受診者数	7 人	4 人	0 人
心の健康・ 自殺対策	こころの健康相談 相談件数	1 1 件	1 2 件	1 3 件
	自殺者数（R6 度は R4 の統計）	1 人	0 人	0 人
食育の推進	食育地区講習会参加者数	4 5 1 人	4 5 5 人	4 6 0 人
口腔ケア推進	口腔フレイル歯科健診受診率	1 8 . 8 %	1 9 . 3 %	2 0 . 0 %
	在宅療養者訪問歯科健診・口腔ケア件数	7 件	8 件	9 件
感染症対策	高齢者インフルエンザ予防接種率	6 5 . 1 %	6 7 %	6 8 %
	普及啓発広報掲載回数	2 回	2 回	3 回
目標の評価方法				
年度末の実績、自殺者数：広島県人口動態統計 口腔フレイル健診受診率（後期高齢資料広域連合実施分＋大崎上島町の口腔フレイル健診） 高齢者インフルエンザ予防接種率（R6 年度中の接種者数/R6. 3. 31 時点 65 歳人口）				

取組と目標に対する自己評価シート(自己評価結果)
(実績評価)

実施内容			
		令和 6 年度	
生活習慣病対策	健診有所見者受診勧奨実施率	1 0 0 %	1 1 7 人
	エンジョイセミナー参加者実人数	8 人	1 4 回コース 1 クール
がん対策	がん検診要精検者受診勧奨率	1 0 0 %	5 4 人訪問
	がん検診要精検未受診者数	7 人	肺がん 1 人、大腸 6 人
心の健康・ 自殺対策	こころの健康相談 相談件数	1 1 件	毎月 1 回、精神科医・精神保健福祉士他
	自殺者数（R6 度は R4 の統計）	1	
食育の推進	食育地区講習会参加者数	4 5 1 人	食生活改善推進員会協働
口腔ケア推進	口腔フレイル歯科健診受診率	1 8 . 8 %	80 歳口腔フレイル健診開始
	在宅療養者訪問歯科健診・口腔ケア件数	7 件	希望者 8 人
感染症対策	高齢者インフルエンザ予防接種率	6 5 . 1 %	2, 045 人接種、無料
	普及啓発広報掲載回数	2 回	感染予防、結核予防
自己評価結果 【 】←(◎, ○, △, ×のいずれか※を記載してください。)			
【○】			
課題と対応策			
おおむね計画通り実施できている。生活習慣病重症化予防は、受診勧奨後の受診の確認と再勧奨で確実な早期受診に繋げる必要がある。がん対策は、要精検未受診者の確実な受診に向けた勧奨を行う。心の健康については自殺者 0 に向けた相談の充実。食育対策は減塩、適正カロリーのさらなる普及啓発を図る。口腔フレ			

イルについては 1 - (2) に記載。感染症は持続的な感染防止対策の普及啓発を図る。